

2025 年度業務実績報告書

提出日 2026 年 1 月 16 日

1. 職名・氏名 教授・飛田正之2. 学位 学位 教育学修士、専門分野 人的資源管理、授与機関 早稲田大学、授与年 1993

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習	
① 担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 人的資源管理論Ⅰ・Ⅱ（各 2 単位）2 年生 担当コマ数：各 15 コマ
② 内容・ねらい	企業経営における人材の管理、活用の効率的な方式をさまざまな面から考察する。また学生にとっては、企業を選ぶ際に、どのようなキャリア、働き方があるのかを知り、効果的な就職活動、企業選びを行えることを目的としている。
② 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	毎回レジュメを配布して、それにもとづき講義を行った。レジュメは講義のポイント、統計資料、企業ケースを取り入れ資料作りを行った。身近な福井県内企業の人的資源管理の事例も交えて講義を行った。
① 担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 演習Ⅰ（4 単位）3 年生 担当コマ数：15 コマ
② 内容・ねらい	企業における人材の管理、活用の効率的な方式を深く考えることを目的とする。前期は人材管理の各領域（採用、評価、賃金など）に関する論文を事前に配布し、演習で内容を報告、討議するように主要な領域の理解を目指す。後期については、ヒアリング活動を実施し、資料収集、報告、討議を行う。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	「福井働きたい企業」調査のため、県内企業の 10 社に対するヒアリングに取り組み、分析結果を企業事例セミナーで発表した。当日は福井県内数社の人事担当者、および本学学生の出席があった。福井県の身近な企業の人材の活用方式を学び、就職活動にも役立てられるように取り組んだ。演習の活動は福井新聞 2026 年 1 月 14 日号に取り上げられた。
① 担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 演習Ⅱ（4 単位）4 年生 担当コマ数：15 コマ
② 内容・ねらい	企業における人材の管理、活用の効率的な方式を深く考えることを目的とする。前期は人材管理の各領域（採用、評価、賃金など）に関する論文を事前に配布し、演習で内容を報告、討議するように主要な領域の理解を目指す。後期については、ヒアリング活動を実施し、資料収集、報告、討議を行う。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫	「福井働きたい企業」調査のため、県内企業の 10 社に対するヒアリングに取り組み、分析結果を企業事例セミナーで発表した。当日は福井県内数社の人事担当者、および本学学生の出席があった。福井県の身近な企業の人材の活用方式を学び、就職活動にも役立てられるように取り組んだ。演習の活動は福井新聞 2026 年 1 月 14 日号に取り上げられた。
① 担当科目名（単位数）	主たる配当年次等 基礎ゼミ（2 単位）2 年生 担当コマ数：15 コマ
② 内容・ねらい	3 年次からの演習を前に、研究に必要な資料の収集、分析を行う基礎的能力の育成をねらいとする。また各学生が分析を行った発表・討議を行う。研究を深めるとともに、研究発表するため

に、わかりやすく伝える工夫など指導を行う。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 3年次からの演習を前に、研究に必要な資料の収集、分析を行う基礎的能力の育成をねらいとする。また各学生が分析を行った発表・討議を行う。
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 外書講読Ⅰ（2単位）2年生 担当コマ数：15コマ
② 内容・ねらい 経済、企業、経営者、商品、制度等について理解を深めるだけでなく、他の企業、経営者、商品等とどのような違いがあるのか、記事にはどのような分析が足りないかなどを考えることも目標としている。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 毎回、その時に話題となっている企業、経営者、商品等についての新聞（おもに Japan Times 等）のタイムリーな記事を講読した。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 経営学総論Ⅱ（2単位）1年生 担当コマ数：1コマ
②内容・ねらい 1. 経営学に関する基礎的知識を網羅的に知ることが出来る 2. 本学の経営学教育の全体像を知ることが出来る 3. 今後の学修の方向性を決める際の参考にすることが出来る 4. 次年度以降の科目選択に役立てることが出来る
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 レジュメを配布して、それにもとづき講義を行った。レジュメは講義のポイント、統計資料を取り入れ資料作りを行った。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 人的資源管理特論演習Ⅰ（2単位）大学院 担当コマ数：15コマ
② 内容・ねらい 人的資源管理に関する研究を行うため、調査手法、文献サーベイ、分析方式を学ぶ。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 民間企業の人的資源管理に関する企業事例を講義に取り入れた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 人的資源管理特論演習Ⅱ（4単位）大学院 担当コマ数：15コマ
② 内容・ねらい 人的資源管理に関する研究を行うため、調査手法、文献サーベイ、分析方式を学ぶ。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 民間企業の人的資源管理に関する企業事例を講義に取り入れた。
①担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 人的資源管理特論（2単位）大学院 担当コマ数：15コマ
② 内容・ねらい 人的資源管理の諸領域に関する講義。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 民間企業、福井県内企業の人的資源管理に関する企業事例を講義に取り入れた。
(2)その他の教育活動
オフィス・アワーなどの時間に学生からの講義への質問、就職活動の相談対応を行った。

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【0 本】
② 学術論文（査読あり）	【0 本】
③ その他論文（査読なし）	【0 本】
④ 学会発表等	【0 件】
⑤ その他の公表実績	【0 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績	
(3)特許等取得	
(4)学会活動等	

5. 地域・社会貢献活動

①-2 「福井県自治研修所運営協議会」委員（福井県自治研修所） 「福井県自治研修所業務委託先選考審査委員会」審査委員（福井県自治研修所） ⑤ 「早稲田大学トランスナショナルHRM研究所」招聘研究員 ⑤ 日本政策学生会議 コメンテーター（労働雇用）

6. 大学運営への参画

(1)補職
経済・経営学研究科経営学専攻長 入制度検討委員会委員
(2)委員会・チーム活動
経済学部教員評価委員会委員
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など